

## 内閣府からの提案

国難とも言える少子化危機を乗り越え、克服するには、子育てを抱え込むことのない環境づくりが必要です。そのためには、親だけではなく、シニア層や地域の人たち等、子育ての担い手が多様化していくことが不可欠です。

これを実現するため、下記について賛同いただき、業種・業界を超えて協働・連携していただきますよう、お願いいたします。

- 一、子育てを行う人を応援し、社会全体で子供を育てる機運醸成に貢献すること。
- 一、男性の育児に関する休暇取得を積極的に進めていくため、子育てを応援するため、行動すること。
- 一、テクノロジーの積極的な活用等を通じ、子育ての担い手を増やし、「ワンオペ育児」等の孤立の解消を目指すこと。